

23秋	科目名	担当者 (ふりがな)	曜日・時限	教室	目標	内容	テキスト	成績評価法
1	日本語1総合B	桂 千佳子 (かつらちかこ)	月曜・2限	N301	予測を立てながら調査し、自分の欲しい答えを手に行けるようにする。母語と日本語を生かして合う使い方ができるようにする。すべての学びを通して、互いに協力することで、より多くの実りを得る。	全体を通してテーマ：「地球」をテーマに、今の地球、未来の地球について考える。 活動：①自分がかもっとも調べたいことは何か日本語で自問自答しながら明確にする ②調べたいことについて調べ、発表する。 ③発表に対するクラスメートのフィードバックを参考にし、議論すべきトピックと意見交換のスタイルを選び、議論を主導する。 ④最終レポートにまとめる 受講者の人数などにより、グループ活動か個人活動かわります。	プリント配布・サイト紹介	授業での取り組み 50% 提出物 50%
	日本語1会話B／表現法B(口頭コミュニケーション1)	工藤聖子(くどうせいこ)	火曜・1限	S107	経験・関心・調査結果などを、適切な伝達媒体を選択し、聞き手にとって理解しやすい魅力的で説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。	日本語によるスピーチ、ポスター発表、PPT発表等を通し、日本語によるプレゼンテーションなどを行なう。 内容に関しては、調査や日本人学生との活動を通して収集したデータや情報をもとに構成する。 ピア活動やグループ活動を通し、どのような内容・形式・方法によるプレゼンテーションが効果的かを受講生間で吟味・検討する。 プレゼンテーションの方法、テーマについては、受講学生の関心に応じて設定する。 また、場面に適した敬語が適切に使えるよう各回冒頭に練習を行う。	プリント配布	授業での取り組み40%、 提出物30%、発表30%
	日本語1講読B	新谷 あゆり (しんやあゆり)	金曜・1限	N305	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが読めるようになる。	短編・長編小説を展開や結末を想像しながら読む。小説の結末を書く。語彙・表現を学習する。	『阪急電車』有川浩(ありかわひろ) 幻冬舎文庫	参加度(出席・授業態度・課題)60% 小テスト・期末テスト40%
	日本語1作文B	工藤聖子(くどうせいこ)	水曜・2限	N302	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが書けるようになる。	前半は、テーマに沿って、要約・作文練習をう。後半は前半に学んだことを生かし、一貫性と結束性を意識して書く練習を行う。最終的には日本語によるレポート作成に必要な技術を身につけることを目指す。お互いの文章をクラスで読みあい、客観的な視点で文章を捉え直すことができるようにする。	プリント配布	授業での取り組み50%、 課題・提出物50%
	日本語1文法B	斎藤 敬太(さいとうけいた)	金曜・2限	N401	上級の文法項目を習得する。	上級の文法を学ぶ。特に、指定のテキストを用いてレポートや論文の執筆に必要な文法項目を中心に学ぶ。ただし書く際には必要な文法だけでなく、話す際に用いられる文法との比較も必要に応じて行う。	『ここがポイント！ レポート・論文を書くための日本語文法』(くろしお出版)	授業参加度50%、課題50%
	日本語1漢字B	坂田隆深 (さかたむつみ)	火曜・2限	N305	1000字程度の漢字およびそれを使った語彙の運用力をつける。	指定テキストの奇数課(1・3・5・7・9・11・13課)から5～6課を学習する予定。「力だめし」「要点」「練習」を中心に学習。各課終了後に指定範囲からクイズを行う。そのクイズを中心に期末テストを行う。各課の「学習漢字」から興味ある漢字を3つ選び、その漢字について、パワーポイントを使ったプレゼンテーションを行う。	『Intermediate Kanji Book Vol.2 漢字1000PLUS 第3版』(Bonjinsha. CO. LTD)	各課のクイズ30%、 期末テストとプレゼンテーション30%、「練習」を中心とした課題で30%、その他授業中の参加度を10%
	日本語1聴解B	荒巻 朋子 (あらまきともこ)	木曜・3限	N313	複雑で抽象的な話の流れが聞き取れるようになる。	ニュースや実際のTV番組を使って聴解力をつける活動を行うと共に、内容について第三者に要旨を伝えたり、テーマについてディスカッションを行う。漢字や表現についても学習し小テストなどを行う。また課題として、ニュースや視聴番組についてのプレゼンテーション活動も行う。様子を見て必要なら期末試験を行う。	プリント配布	課題・発表40%、クイズ・試験30%、授業参加度30%、
	日本語1特別演習B [ドラマで学ぶ日本語]	宮本 典以子 (みやもとていこ)	水曜・1限	N313	まとまった内容の抽象的な話の流れが理解できるようにする。自分の考えが伝えられるようになる。	ドラマや映画を鑑賞し、実践的な話し言葉を学ぶ。取り上げる作品は、学園テーマとしたものを中心とする。授業前半の活動(語彙・漢字・言語表現等の学習)はピア活動を基本とする。日本のドラマについてのプレゼンテーションも行う。作品ごとのフィードバックシートやプレゼンテーション資料等を提出する。	プリント配布	授業参加度40%、提出物40%、発表20%
2	日本語1特別演習B [ビジネスで学ぶ日本語]	福島 恵美子 (ふくしまえみこ)	木曜・2限	N313	ビジネスに必要な日本語の表現を身につけ、日本語を使用するビジネス現場で求められるコミュニケーション能力を養う。	ビジネス現場で見られる少し複雑なコミュニケーションについて学習する。体系的に依頼する、相談する、連絡する、説得するなどである(生業期とテーマは異なる)。ビジネス文書やビジネスメールを書いたり、商品企画などのグループワークを行ったりもする。1月に発表を行うが、テーマは相談して決める。	プリント配布	授業参加度(出席・授業態度)40%、課題(宿題を含む)20%、テスト20%、 発表20%
	日本語1/2特別演習B [プロジェクト]	伊能 裕晃 (いのうひろあき)	木曜・1限	N313	日本人学生とのディベートやグループ活動を通して、日本語の総合的な運用能力を高める。	この授業では、日本人学生と一緒に日本語でディベートを行う。この授業は学芸大の日本人学生のための授業「学芸フロンティア科目F」と合同で行われる。最初に、日本語でディベートを行う方法を基礎から学んだあと、身近なテーマでディベートを行う。学期の後半には、現代社会の様々な問題について、資料を調べ、準備をして、ディベートを行っていく。学期の途中で、生成A1を使ったディベートの練習も行う予定である。	□ プリント配布	出席・授業の参加度40%、課題30%、ディベートの評価30%
	日本語2総合B	横山 和子 (よこやまかずこ)	月曜日・2限	N313	日本社会の理解につながる文章を読み、読解力をつけるとともに、テーマにそって自分の意見を論理的に表現できるようにする。	前半は「異文化コミュニケーション」「公共の場でのマナー」「自分史」の3つのテーマについて、後半はクラス受講学生の関心のあるテーマについて、図書、新聞記事、統計資料などを読み、現代日本社会についての理解を深める。内容を予測しながら文章を読む力、読みとった内容を日本語で表現する力、物事に対する自分の意見を論理的に述べる力をつけることを目指す。	プリント配布	授業への積極性50% 活動50%
	日本語2会話B	坂田 隆深 (さかたむつみ)	火曜日・1限	N313	自分の考えや気持ちを伝えることができるようになる。具体的なまとまった話話が理解でき、抽象的なものも流れが理解できるようにする。	コースの前半は、教科書のUnit01.02.05.06を中心に自己紹介、インタビュ、ディスカッションを行う。後半は教科書のUnit03.04を参考にしながら、2・3分スピーチを行う。ミニ・ディスカッションもしながら、最終的には5分以上のプレゼンテーションを行う予定。	『もっと中級 日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』(にほんこの凡人社)	課題50%、授業への参加度50%
	日本語2作文B1	江口 典子 (えぐちのりこ)	月曜・3限	N313	自分の意見を述べ、待遇表現が使えるようになる。	日本語の文章を書く際のルールや表現を確認しながら、さまざまな文章の書き方を練習する。作文の書き方を理解しながら、テーマに合った文書を論理的に書けるようになる取り組みを行う。授業中はクラスメートと書いた文章を読み合い、コメントし合う。	プリント配布	授業への参加度(出席・授業態度)40%、グループ活動10% 課題(作文・評価シートを含む)60%
	日本語2作文B2	福島 恵美子 (ふくしまえみこ)	木曜・3限	N305	自分の意見を述べ、待遇表現が使えるようになる。	短い作文から始め、レポート、論文のような論理的な文章が書けるように練習をする。授業では段落の作り方、首尾一貫した文の書き方、句読点の使い方、定義の仕方などについて学習し、練習問題に取り組み。作文などの課題は宿題にし、お互いに書いた課題について改善点を述べ合う。書き直しを課すこともある。意見文などの課題のテーマは先学期と異なる。	プリント配布	授業参加度(出席・授業態度)40%、作文(評価シートを含む)60%
	日本語2文法B	岡 智之(おかともゆき)	木曜・2限	N402	中級後半～上級の文法項目を習得する。	今学期は、テキスト後半の42課から最後まで1日3課のペースで行う予定である。粉らわしい文型の違いがよくわかるように解説し、練習を行います。各表現について、短文や会話を作ってもらっては宿題にし、次週にみんなで行って検討します。	くらべてわかる中級日本語表現文型ドリル、Jリサーチ出版	平常点(出席・参加度)40%、 小テスト・期末テスト50%
	日本語2漢字B	荒井 直美 (あらいなおみ)	火曜・2限	N405	750字程度の漢字とその漢字を使ったことばを学習し、運用できるようにする。	漢字の意味やその漢字を使ったことばの意味と使い方を学びます。今学期は、教科書の1・3・5・7・9課を学習します。授業では、学んだ漢字から語彙(ごい)を広げて、文を作り、グループやペアで調べて、発表などをする予定です。	『Intermediate Kanji Book 漢字1000 Plus. Vol.1』凡人社[改訂第3版]	出席・授業への参加度30%、 課題・発表30%、クイズ・テスト40%
	日本語2講読B	笹目 実 (ささめみのる)	水曜・1限	N302	具体的な文章内容で、ある程度の長さの文章が読めるようになる。	小説・エッセイ・評論、自然科学の文章など様々な文章を読んでいく。単語や文の意味に注目しながら読解する。単語の意味の小テストを毎回する。自分の好きな作品について発表をする。	プリント配布	平常点(出席・参加度・課題)30% 小テスト・期末テスト70%

3	日本語2聴解B	新谷 あゆり (しんやあゆり)	金曜・2限	N313	具体的ななままとった談話が理解でき、抽象的なものも流れが理解できるようにになる。	スピーチ・発表・ニュースなどを聞いて、内容を理解する練習をする。ディクテーションと漢字の読みの試験も実施する。	プリントを配布	平常点（出席・参加度・課題）30% 小テスト・期末テスト70%
	日本語2特別演習B 〔マンガで学ぶ日本語〕	宮本 典以子 (みやもと ていこ)	水曜・2限	N313	話し言葉やマンガ特有の表現が理解できるようにになる。自分の考えが伝えられるようになる。	マンガやアニメの鑑賞（かんしょう）を通して、よく使う話し言葉を学ぶ。主に「学園」をテーマにした作品を扱（あつか）う。言語表現の学習等はビジュアル活動とする。授業のはじめにマンガの多読タイムを取る。また、日本のマンガ、アニメについてのプレゼンテーションも行う。振り返りシート、まんが多読シート、プレゼンテーション資料を提出する	プリント配布	授業参加度40%、提出物40%、発表20%
	日本語2特別演習B 〔ビジネスで学ぶ日本語〕	笹目 実 (ささめみのる)	月曜・1限	N313	具体的なビジネス場面において、どのような会話をするのがわかるようになる。	モデル会話を聞いた後で、ロールプレーをする。次にあるテーマで対話の文章を作成し、発表する。社内の会話と社外の会話ではどのような違いになるのか理解し、実際に会話をしてみる。自国のビジネス事情を発表する。	プリント配布	平常点（出席・参加度・課題）30% 小テスト・期末テスト70%
	日本語2/3特別演習B 〔多読〕	桂 千佳子 (かつらちかこ)	金曜・1限	N313	辞書（じしょ）や参考書（さんこうしょ）を見ないで、母語（ぼご）にやくさないで、日本語を「勉強することば」から「自分で使えることば」にする。	4つのルールを守（まも）って、「多読の読み方」で教室にある好きなものを読む。わからないことばがあっても辞書（じしょ）で調べ（しら）べません。メモもしません。「楽しい気持ち」で、どんな読む「多読（たどく）」をします。読書記録をつけ、「おすめの読み物」はみんなに発表（はつぱう）し、その中から面白（おもしろ）いものを読む「ブックトーク」もします。読むものは、「みんなで共有（きょうゆう）」できるもの」とします。	*読むもの ①教室に準備してある本 ②授業時に紹介したサイトなど （自分だけの本は読みません）	読書記録（どくしよきろく）25% 授業時の取り組み（とりくみ）25% ブックトーク（発表）25% 学期末プロジェクト25%
	日本語3総合B1	荒井 直美 (あらい なおみ)	水曜・1限	N305	初級後半（しゅきゅうこうはん）から中級（ちゅうきゅう）の文法（ぶんぽう）やことばをおぼえて、それを使えるようになる。	日本語の中級（ちゅうきゅう）の文法（ぶんぽう）やことばをおぼえて、使えるようになるために、いろいろな練習（れんしゅう）をします。かならず日本語3総合「B1」と「B2」の両方（りょうほう）のクラスに出てください。	『中級へ行こう 日本語の文型と表現 55 第2版』スリーエネットワーク	出席・授業（じゅぎょう）への参加度（さんかど）30%、宿題 30%、テスト 40%
	日本語3総合B2	荒井 直美 (あらい なおみ)	水曜・2限	N305	初級後半（しゅきゅうこうはん）から中級（ちゅうきゅう）の文法（ぶんぽう）やことばをおぼえて、それを使えるようになる。	このクラスの目標（もくひょう）は、中級（ちゅうきゅう）の文法（ぶんぽう）やことばを使って、自分の考（かんが）えていることを日本語で表現（ひょうげん）できるようにすることです。読んだり、聞いたりしたことを、書いたり、話したりできるように、毎回、いろいろな練習（れんしゅう）をします。日本語3総合「B1」と「B2」の両方（りょうほう）のクラスに出てください。	『中級へ行こう 日本語の文型と表現 55 第2版』スリーエネットワーク	出席・授業（じゅぎょう）への参加度（さんかど）30%、宿題 30%、テスト 40%
	日本語3会話B	桂 千佳子 (かつらちかこ)	月曜・1限	N305	具体的なことが説明できるようにになる。日常的で具体的な談話が理解できるようにになる。	①いろいろな場面で、質問できる力をつける ②質問に答える力をつける ③互いに質問しながら、話しを発展させることができるようにする とくに後半は、グループで助け合（たすけあ）ってスピーチを作っていきます	プリント配布	授業での取り組み 50% 提出物 50%
	日本語3講読B	許 夏玲 (ふい はーりん)	金曜・3限	N313	日常的で長くない文章が読めるようになる。	日常生活の中さまざまな文章を読み、内容を正確に理解し、文章の中の文法や表現、ことばを学びます。	プリントをくばります。	授業参加度30%、宿題40%、テスト2回（中間・期末）30%
	日本語3作文B	桂 千佳子 (かつらちかこ)	金曜・2限	N305	具体的に、ある程度まとまりのある文章が書けるようになる。	友だちと話しなが作文の内容を考えます。それから作文を書きます。身近なテーマを取り上げます。一度提出し、チェックされたら、書き直してみましよう。	『おしゃべりしながら 書くことを楽しむ中級作文』（受講生によって変更することがあります）	課題提出50% 授業参加度50%
	日本語3文法B	荒巻 朋子 (あらまき ともこ)	木曜・2限	N305	中級前半の文法項目を習得する。	学生のレベルによって、必要なら初級の重要で多くの学生が苦手としている文法を復習し、その後中級前半の文法表現を学びます。学期中に小テストや宿題、課題があり、中間・期末試験を行います。	プリント配布	試験50%、課題・小テスト30%、授業参加度20%
4	日本語3漢字B	笹目 実 (ささめみのる)	月曜・2限	N305	基本（きほん）漢字400～500を学ぶ。	漢字の書き方や読み方を学ぶ。読み練習として、単語や文章を読む。毎回漢字の読みと書きの小テストをする。	【新版】BASIC KANJI BOOK ―基本漢字500―VOL. 2（第2版）	平常点（出席・参加度・課題）30% 小テスト・期末テスト70%
	日本語3聴解B	石崎 晶子 (いしざき あきこ)	火曜 2限	N313	日常的で具体的な談話が理解できるようにになる。	身近（みぢか）なトピックの会話（かいわ）やスピーチを聞いて、内容（ないよう）や話の流れ（なが）れをつまも練習（れんしゅう）をします。聞いた内容を自分（じぶん）でまとめて、ほかの人に伝（つた）える練習をします。日本語の音の特徴（とくちょう）や、話しことばの特徴について学習（がくしゅう）します。毎回（まいかい）、クイズをします。	プリントをくばります。	クイズ50%、 宿題（しゅくだい）25%、 授業（じゅぎょう）への参加（さんかど）25%
	日本語4 総合（文法）B1-4	今井 美登里 (いまい みどり) 宮本 典以子 (みやもと ていこ)	火曜 1・2限 木曜 1・2限	N310	初級後半の文法項目（ぶんぽうこうもく）を習得（しゅうとく）する。	テキストを使って、初級後半の語彙（ごい）や文法項目（ぶんぽうこうもく）を理解（りかい）し、使えるように練習（れんしゅう）する。	『できる日本語 初中級 本冊』アルク 『できる日本語 初中級 わたしの文法ノート』凡人社	授業活動（じゅぎょうかつどう）への参加度（さんかど）40%、宿題（しゅくだい）10%、テスト・クイズ50%
	日本語4 漢字B	許 夏玲 (ふい はーりん)	金曜 1限	N310	基本（きほん）漢字300～400を学ぶ。	漢字（かんじ）の読み（よみ）と書き（かき）と意味（いみ）の練習（れんしゅう）をします。1回（かい）に1課（か）勉強（べんきょう）します。毎回（まいかい）、小（しょう）テストをします。	（新版）BASIC KANJI BOOK ―基本漢字500―VOL. 2（第2版）、凡人社（ぼんじんしゃ）	授業参加度（じゅぎょうさんかど）30%、小テスト30%、期末（きまつ）テスト40%
	日本語4 聴解B	横山 和子 (よこやま かずこ)	月曜日・3限	N310	日常（にちじょう）の短い会話や説明が聞けるようになる。	いろいろな場面（ばめん）での表現（ひょうげん）を学習（がくしゅう）し、日常会話（にちじょうかいわ）が聞き取れる（ききとれる）ような練習（れんしゅう）をします。毎回（まいかい）、前回（ぜんかい）の授業（じゅぎょう）で聞（き）いた表現（ひょうげん）についてミニクイズを行（おこな）う予定です。	プリントを配（くば）ります	授業参加度（じゅぎょうさんかど）40%、課題（かだい）30%、小（しょう）テスト30%
	日本語4 会話B	江口 典子 (えぐち のりこ)	月曜・2限	N310	日常（にちじょう）の会話コミュニケーションができるようになる。	勉強（べんきょう）した言葉（ことば）や文型（ぶんけい）を使（つか）って、いろいろな場面（ばめん）の会話（かいわ）を練習（れんしゅう）します。発音（はつおん）の練習（れんしゅう）もします。	プリントを配（くば）ります	授業参加度（じゅぎょうさんかど）40%、課題（かだい）30%、小（しょう）テスト30%
	日本語4 講読B	江口 典子 (えぐち のりこ)	金曜・2限	N310	日常的（にちじょうてき）で長くない文章が読めるようになる。	物語（ものがたり）、解説文（かいせつぶん）、インタビューなど様々（さまざま）な文章（ぶんしやう）を読（よ）みます。語彙力（ごいりょく）を増（ふ）やします。	プリントを配（くば）ります	授業参加度（じゅぎょうさんかど）40%、課題（かだい）30%、小（しょう）テスト30%
	日本語4 作文B	笹目 実 (ささめみのる)	水曜・2限	N310	ある程度まとまりのある文章が書けるようになる。	日常的（にちじょうてき）なことをテーマにして書（か）きます。言葉（ことば）や文法（ぶんぽう）も勉強（べんきょう）しながら作文（さくぶん）を書（か）きます。簡単（かんたん）な文（ぶん）から少（すこ）し長（なが）い文（ぶん）や文章（ぶんしやう）を書（か）きます。文章（ぶんしやう）の構成（こうせい）も大切（たいせつ）にします。	プリントを配（くば）ります	授業参加度（じゅぎょうさんかど）40%、課題（かだい）30%、小（しょう）テスト30%
	Level 5 Japanese Comprehensive (Grammar) B1-4	SUZUKI Mleko, INO Hiroaki	1st & 2nd periods on Tuesday & Thursday	N312	To acquire basic knowledge of Japanese grammar	Learning basic Japanese grammar and doing practices with drills, exercises, Q & A, etc.	できる日本語（にほんご） 初級（しゅきゅう）（ALC Press Inc.）Self-study Kana Workbook (Bonjinsha)	Class participation 40%、Assignment 20%、Short Quizzes and Tests 40%
	Level 5 Kanji B1-2	INADA Naoko EGUCHI Noriko	2nd period on Monday and 1st period on Friday	N312	To acquire basic knowledge of Japanese Kanji characters	Learning basic Kanji and doing practices with drills, exercises, Q & A, etc.	Basic Kanji Book Vol.1 (2nd edition) (Bonjinsha)	Class participation 30%、Assignments 20%、Short Quizzes and Tests 50%
5	Level 5 Reading B	ARA! Naomi	2nd period on Friday	N312	To acquire basic reading skills of Japanese for daily life	Learning basic Japanese reading skills and doing practices with drills, exercises, Q & A, etc.	Distribute handouts	Class participation 50%、Quizzes & Assignments 50%
	Level 5 Composition B	INADA Naoko	3rd period on Monday	N312	To acquire basic writing skills of Japanese for daily life	Learning basic Japanese writing skills and doing practices with drills, exercises, Q & A, etc.	Distribute handouts	Class participation 40%、Assignments 40%、Quizzes 20%
	Level 5 Conversation B	KOIKE Emiko	3rd period on Thursday	N312	To acquire basic communication skills of Japanese for daily life	Learning basic Japanese words and phrases, and practicing with dialogues. Doing role-play and some tasks, and talking about our everyday lives together.	『N1HONGO FUN & EASY』(2nd Edition)	Participation 30%、Assignments 20%、Quizzes・Final term test 50%